【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数
胃癌	■進行・再発 □術前補充療法 □術後補助療法	RAM+nabPTX療法	28日間	規定無し

催吐リスク
中

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	パロノセトロン デキサート ポララミン 生理食塩液	0.75mg 6.6mg 5mg 100mL	点滴静注	20分	↓							↓							↓												
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓														↓												
③	サイラムザ 生理食塩液	8mg/kg 250mL	点滴静注	60分	↓														↓												
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓														↓												
④	アブラキサン 生理食塩液	100mg/㎡ 溶解用	点滴静注	30分	↓							↓							↓												
⑤	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓							↓							↓												

《注意事項・備考》

・RAM：インフュージョンリアクション対策としてポララミン注5mg前投与（day8は原則使用しない）

・制吐療法：悪心嘔吐状況に応じてアロカリス点滴静注235mg投与を考慮、投与の際はデキサート3.3mgへ減量とする